

令和3年度佐賀県高等学校サッカー新人大会開催要項

- 大会名 令和3年度佐賀県高等学校サッカー新人大会
- 主催 (一社) 佐賀県サッカー協会
- 共催 佐賀県高等学校体育連盟
- 主管 (一社) 佐賀県サッカー協会第2種委員会 佐賀県高等学校体育連盟サッカー専門部
- 後援 佐賀新聞社
- 期日 予選リーグ 12月5日(日) 12月11日(土) 12月12日(日)
決勝トーナメント 1回戦:1月16日(日) 2回戦:1月22日(土) 準々決勝:1月23日(日)
準決勝:1月29日(土) 決勝:1月30日(日)
- 会場 SAGA サンライズパーク球技場 佐賀市健康運動センター みゆき球技場 各高校グラウンド ほか
- 参加資格 ①2021年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該校に登録された生徒であること。
※(公財)日本サッカー協会への登録を完了し、参加申込書に選手の個人登録番号を記入すること。
②2021年度佐賀県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
③選手は2003年4月2日以降に出生した1、2年生であること。ただし、出場は同一学年1回までとする。
④チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
⑤部員不足に伴う複数校合同チームの参加については、部員が10名以内の学校は他の学校との合同チームでの参加を認める。ただし、合同チームでの1チームの参加とする。
⑥学校の統廃合に伴う複数校合同チームの参加については、高校総体開催基準に準拠することとする。
⑦(ア)転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、佐賀県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
(イ)転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記(ア)に準拠するものとする。ただし、この規定(イ)の適用は当該年度内に限るものとする。
[補足事項]
(イ)の移籍とは登録変更(抹消→新規登録)を指す。適用例を以下に示す。
例1. 当該年度内に登録変更を完了した場合
→登録変更後、6ヶ月は試合に出場できない。ただし年度を超えて適用しない。
例2. 当該年度内に継続登録をせず登録を抹消した場合
→次年度に新規登録後すぐに出場できる。
⑧登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証(写真添付)または登録選手一覧を所持していること。
⑨出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在籍する学校長の承認を得ていること。
- 競技規定 ①2021/22年(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
②各試合の登録は20名以下とする。試合開始前に、選手と9名以内の交代要員の氏名を主審に通告しておき、その交代要員のうち4名まで主審の許可を得て交代することができる。
③今大会において退場を命じられた選手は、大会を問わず次の公式試合1試合の出場を停止する。それ以降の処置については、大会規律フェアプレー委員会で決定する。
④今大会において2回の累積警告を受けた選手は、次の1試合の出場を停止する。
⑤ユニフォームについて
(ア) シャツの前面・背面に参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ショーツの番号については付けることが望ましい。なお、番号は1番から25番までとする。原則20番までは固定すること。
(イ) 試合会場に正・副2組のユニフォームを必ず携帯すること。(副は、シャツ、ショーツ、ソックスそれぞれ正と明瞭に区別された異色のものであること。) アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同

- 色であること。アンダーショーツはショーツの主たる色またはショーツの裾の部分と同色であること。
- (ウ) 縞のユニフォームには、識別が困難な場合のみ選手番号に台地をつけるものとする。
- (エ) チームのユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- (オ) 参加申込み以降のユニフォームの変更は認めない。
- (カ) その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
- (キ) 昨年度同様のローカルルールとして、冬場の怪我防止対策の為、黒色のロングタイツ着用を認めるただし、チーム内で黒色と違う色のタイツが混在しないようにするものとする。

10. 競技方法
- ① 予選リーグ、決勝トーナメント方式により優勝以下第3位までを決定する。合同チームが決勝戦に進出した場合に限り3位決定戦を行う。なお、選手権大会佐賀大会ベスト4のチームとプリンスリーグ参入戦出場チームは予選リーグ免除とし、予選リーグ（8グループ）の上位2チームと合わせて最大21チームが決勝トーナメントに進出する。
 - ② 試合時間は、予選リーグは70分（35分ハーフ）、決勝トーナメントは70分で勝敗が決しない場合は20分の延長戦を行い、なお決しない場合PK戦により勝敗を決する。また、ハーフタイムのインターバルは10分とする。
 - ③ 予選リーグの順位は以下の順で決定する。
 - ① 勝ち点（勝ち＝3点、引き分け＝1点、負け＝0点）
 - ② 得失点差
 - ③ 総得点
 - ④ 当該対戦結果
 - ⑤ 抽選
 ※棄権するチームが出た場合の順位決定は以下の通りとする。
 - ① 棄権するチームの試合結果を無効としたうえで勝ち点を比較し、順位を決定する。
 - ② 勝ち点が同点の全てのチームが棄権するチームと対戦している場合は、棄権するチームとの対戦結果も含めて順位を決定する。
 なお、棄権するチームとの試合で退場者が出た場合は、大会規律フェアプレー委員会で審議する。
11. 表彰 優勝以下第3位までに表彰状を授与し、優勝チームには優勝旗を授与して次回までこれを保持せしめる。
12. 参加申込
- ① 監督1名、引率教諭1名、選手はフリーエントリーとする。ただし、参加申込書には選手を25名まで記載し、監督会議時に提出すること。合同チームは、合同チーム用の参加申込書を提出すること。
 - ② 参加料は1チーム8,000円とする。合同チームも同様とする。11/30（火）の監督会議（抽選会）時に持参すること。
 - ③ 帯同審判員（1～2名）を義務付ける。審判員は必ず有資格者であること。参加申込書に記載すること。
 - ④ 不参加または合同チームで参加する場合は、11/19（金）AMまでに下記まで連絡すること。
- | | | | |
|-----|------------|------|----------------|
| 連絡先 | 佐賀県立嬉野高等学校 | 相良利朗 | (0954) 66-2044 |
|-----|------------|------|----------------|
13. 組み合わせ
- ① 日時 令和3年11月30日（火）18:00～
 - ② 場所 佐賀県青年会館
 - ③ 方法 第100回全国高校サッカー選手権大会佐賀大会のベスト4ならびにプリンスリーグ参入戦出場チームは予選リーグ免除、ベスト8チームは予選リーグ振り分け時にシードとし、その他のチームはフリー抽選とする。
14. その他
- ① 本大会の上位2チームは、令和3年2月11日（金）から大分県で開催予定の九州高等学校サッカー新人大会への出場資格を得る。ただし、合同チームは決勝戦に進出した場合でもその資格を得ることはできない。
 - ② 試合球は運営本部より準備する。（予選リーグはミカサ（SVC-5500）、決勝トーナメントはモルテン（ペレーダ5000芝用、F5L5000））
 - ③ 本大会の参加に要する経費は各チームの負担とする。
 - ④ 競技中の選手の疾病・傷害については、応急処置以外は一切責任を負わない。
 - ⑤ 大会要項記載事項に違反した場合は、大会規律フェアプレー委員会および（一社）佐賀県サッカー協会理事会の裁定に従うものとする。
 - ⑥ マッチコーディネーションミーティングは、原則キックオフ70分前に実施する。
 - ⑦ 本大会のポイントは、1位：15点、2位：11点、ベスト4：7点、ベスト8：3点とする。ただし、合同チームには、ポイントは付さない。
 - ⑧ 新型コロナウイルス感染症対策については、主催者が示すガイドライン、申し合わせ事項を遵守し、主催者の指示に従うこと。